

メニュー
この塾について
理事長の挨拶
お問い合わせ
全体プログラム
平成26年度 講座
ロボットクラブ
発明クラブ
ビデオクラブ
英語でアートクラブ
ディベートクラブ
まんがクラブ
おもしろサイエンスクラブ
過去の年度講座
指導員・サポーターの募集
未来塾新聞EURIKA
サイト内検索
<input type="text"/> <input type="button" value="検索"/>

たかはま夢・未来塾 > ディベートクラブ

ディベートクラブ

第5回 ディベートクラブ

日時:1月18日(日) 13:00-16:00

場所:たかはま夢・未来塾

☆講座内容

今日のねらい 「反ばくしよう。」

(1)コミュニケーションの基礎

問答ゲーム

●○○○が必要

「欲しい」と「必要」の違い

- ・欲しい……自分の感情に素直に従った欲求
 - ・必要……他者からの働きかけを受けて必要(必要性)
- なぜ必要であるか、という具体的な理由が求められます。

【練習】

- 1.私は腕時計が必要です。
- 2.私は新しい絵の具が必要です。
- 3.私は白いTシャツが必要です。

●たしかに……でも

相手の意見を頭からはねつけてコミュニケーションが成立しなかったりすることがあります。そのようなときには相手の意見を一度受け入れてから、自分の意見を言う方法をとると冷静に討論が展開できます。

<ポイント>

なるほど、たしかに○○○相手の主張を引用)ですね。
しかし○○○(相手の主張の問題点について反論)。

【練習】

- 1.私は教室のそうじは授業後にするべきだと思います。
- 2.私は教室の掃除は子どもじゃなく大人がするべきだと思います。

(2)修了式に向けて準備しよう。

論題 : 「高浜市の小学校は学校でシャープペンシルを使用しても良い。是か非か。」

メリット……鉛筆の材料の木が節約できる

デメリット……鉛筆で持ち方の基礎を学べなくなる

メリット側、デメリット側に分かれて即興ディベートゲームをしました。

- ・賛成 (立論) 1分
- ・反対 (質疑) 1分
- ・反対 (立論) 1分
- ・賛成 (質疑) 1分
- ・反対 (反ばく) 1分
- ・賛成 (反ばく) 1分

※みんながゲーム内で発言した内容をもとに、先生がディベートのシナリオを作成し役割分担をして、たかはま夢・未来塾の修了式で発表します。



今回をもちましてディベートクラブの講座を終わります。

第4回 ディベートクラブ

日時:12月14日(日) 13:00-16:00

場所:たかはま夢・未来塾

☆講座内容

今日のねらい「証拠資料について理解しよう。」

(1) ミニディベート(二人一組で行う)

論題:冬休みに親子で見る映画は A妖怪ウォッチ B名探偵コナン どっちがいいか。

- A 説明 (30秒)
- 準備時間 (30秒)
- B 質問 (30秒)
- B 説明 (30秒)
- 準備時間 (30秒)
- A 質問 (30秒)
- 準備時間 (30秒)
- B 反論 (30秒)
- 準備時間 (30秒)
- A 反論 (30秒)

(2) コミュニケーションの基礎

問答ゲーム

●どちらを選ぶか・・・理由が必要であり、より説得力のあるものでなければいけない。

【練習】

- 1.あなたはスパゲティミートソースを食べるとき、はしを使いますか、フォークを使いますか。
 - 2.あなたは運動した後に飲むのは、麦茶ですか、スポーツドリンクですか。
 - 3.あなたは今度生まれ変わるとき、男がいいですか、女がいいですか。
- いろんなパターンで理由を考えながら先生と問答ゲームをしました。

●賛成・反対・・・賛成か反対か意見を求められたとき、自分の意見を言う第一歩は、自分の立場を決めることです。また、自分の意見には根拠(理由)が必要です。

【練習】

- 1.あなたは学校のお昼の食事が給食ではなくてお弁当になることに賛成ですか、反対ですか。
 - 2.あなたは学校の新学期が今までのように4月ではなく9月なることに、賛成ですか、反対ですか。
 - 3.あなたは学校でまったく宿題が出ないことに賛成ですか、反対ですか。
- 問答ゲームは、普段自分ではあまり考えないことを考える良い機会だと思います。

●復習

聞くトレーニング

※ディベートにおいて質問するということは、相手が言っていることを・・・

- (1)確認する
- (2)もう少しよく知るため

【練習】

Aさん:主張説明・・・立論あなたは学校でまったく宿題が出ないことに賛成か、反対か。

Aさん:応答・・・質疑・応答 先生から質問を受けて、それに答える。

Bさん:主張の代理説明・・・第二反ばく Aさんの意見に質問の答えを補足して主張を説明する。

〈質問のコツ〉

- (1)確認 ○○○ですね。
 (2)質問 理由 なぜ○○○なのですか。
 量 どのくらい○○○なのですか。それは多いですか。
 具体例 そのような例はありますか。

●証拠資料について

論題 : ところでサンタクロースは本当にいるの？

いる … 1人 いない …4人

先生が用意した証拠資料集から説得力のある根拠を選び、主張してみよう。



第3回 ディベートクラブ

日時:11月16日(日) 13:00-16:00

場所:たかはま夢・未来塾

☆講座内容

今日のねらいは「今日は質問をたくさんしてみよう。」です。

(1)ミニディベート(二人一組で行う)

論題:おやつに出すなら A ショートケーキがいいか B じゃぱんがいいか

- A 説明 (30秒)
 準備時間 (30秒)
 B 質問 (30秒)
 B 説明 (30秒)
 準備時間 (30秒)
 A 質問 (30秒)
 準備時間 (30秒)
 B 反論 (30秒)
 準備時間 (30秒)
 A 反論 (30秒)

(2)問答ゲーム

・理由を掘り下げてみる

「私は○○が好きです。理由は○○○だからです。」

理由について質問→「○○○ですか?」「○○○です。」

1.勉強 2.にんじん 3.運動

・どちらが好きか

「あなたは○○と○○ではどっちが好きですか。」

「私は○○が好きです。なぜなら○○○だからです。」(主語・結論が先、そのあと理由)

1.りんごとみかん 2.野球とサッカー

※好きな理由を言う。

好きな理由として、もう片方がきらいだからにならないように気を付ける。

・○○が欲しい

子ども役と親役に分かれて、

子ども:「○○を買って欲しいです。」

親 :「○○なんて必要ないよ。」

子ども:「だって、○○○だから。」

誰かに頼みごとをするのが【交渉】です。

頼みごとの理由をどんなに述べても、相手が了解するとは限らない。

↓

【交渉】のコツ: 交渉相手にとってメリットがあるということを伝える。

・事実か意見か

例文が事実なのか、意見なのかを考える。

- ・サッカーはおもしろい。(意見)
- ・サッカーは11人で行うスポーツである。(事実)

※ディベートは事実か意見かが大切。

(証拠資料があれば事実だが、なければ個人の意見になってしまう)

(3)立論 + 質疑

1人ずつ順番に立論を言う。全員から質問をしてもらい、応答しました。

立論:「私の好きな教科は〇〇です。理由は〇〇だからです。」

【質疑】のコツ

- ・質疑が終わったら「ありがとうございました」と言うときよい。
- ・〇〇と言いましたが・・・と言うときよい。
- ・あいまいな部分を具体的にする質問がよい。
- ・前の質問をさらに掘り下げる質問がよい。



第2回 ディベートクラブ

日時: 10月25日(日) 13:00-16:00

場所: たかはま夢・未来塾

☆講座内容

ディベートクラブ第二回の講座です。

第一回では「ディベートに触れよう」がテーマでした。

第二回のテーマは「リンクマップを作り、考え方を広げよう」です。

1.ミニディベート Aががいいか、Bががいいか

論題: 飼うならライオンがいいか、ゾウがいいか。

2人一組になってそれぞれの立場に立って主張をしました。

2.ディベートをするのに必要なわざとは・・・

「主張 + 根拠」伝えたいことには理由が必要

3.コミュニケーションの基礎 問答ゲーム

a.「私は〇〇が好き(きらい)です。なぜなら〇〇だからです。だから私は〇〇が好き(きらい)です。」

・学校 ・鬼ごっこ ・カレーライス ・雨の日

ひとりひとり4つのテーマについて先生と問答ゲームをしました。

初めは「私は」を言い忘れたり、最後にもう一度主張するのを忘れたりしましたが、なんども練習するうちに「主張+理由、主張」がすらすらと言えるようになりました。

b.「きらい」の主張

・肉 ・アニメ ・クリスマス

自分の意見に関わらず、「きらい」という立場を想像してみる練習をしました。

c.「好き」の主張

・勉強 ・にんじん ・運動

自分の意見に関わらず、「好き」という立場を想像してみる練習をしました。

d.理由を2つ以上言う (ナンバーリングという手法)

「私は〇〇が好き(きらい)です。理由は2つあります。1つ目は?です。2つ目は?です。」

だから私は〇〇が好きです。」

・学校 ・給食

4.リンクマップで考えよう

もしも、・・・ならば

いいこと(メリット)、悪いこと(デメリット)、それぞれ理由を付けて考える。

それぞれ発表しながら先生がホワイトボードに書き出す。

ラウンド1:もしも、子供が車の免許を取れたら

ラウンド2:もしもドラえもんが22世紀に帰ってしまったらのでび太くんはどうなるか

リンクマップが増えていくにつれて、新しい考え方が見つかるのがおもしろかったです。



第19回 ディベート甲子園 結果

第19回 ディベート甲子園が、8月8日(金)~10日(日)東洋大学にて開催されました。
たかはま夢・未来塾ディベートクラブの高浜中学校チームが出場しました。

【大会結果】

<中学校の部>

優勝:創価中学校(東京)

準優勝:灘中学校(兵庫)

第3位:高浜市立高浜中学校(愛知)

:東海中学校(愛知)

ベストディベーター賞:荒木 伸一(創価中・第二反駁)

ベストコミュニケーション賞:創価中学校

最優秀指導者賞:清水 顕史 先生(札幌市立平岡中央中学校)



高浜中学校は第3位でした。

応援していただき、ありがとうございました。

ディベート東海大会結果速報

7月19日(土)・20日(日)に、椋山女学院大学にて、2014年東海地区中学・高校ディベート選手権が行われました。

結果は以下の通りです。

大会結果

最終結果として、

・高浜中学校 準優勝

・南中学校 第11位
となりました。

ベストディベーター賞に高浜中学校の生徒が選ばれました。

・第一反駁の部
野々山 陽(ののやま よう) 高浜市立高浜中学校

・第二反駁の部
中野 旭(なかの あさひ) 高浜市立高浜中学校

高浜中学校は、8月8日-10日に行われるディベート甲子園に出場します。

第1回 ディベートクラブ

日時:5月25日(日) 13:00-16:00

場所:たかはま夢・未来塾

ディベートクラブ第1回目の講座は小学生中学生合同講座です。

今日のテーマは「ディベートについて触れよう」です。

【1】自己紹介をリンクマップにしてみよう。

- ・マップ法を使って自分がどんな人かを知るという作業をしました。(作業時間 5分)
- ※マップの描き方は、表現したい概念の中心となるキーワードやイメージを中央に置き、そこから放射状にキーワードやイメージを広げ、つなげていく。思考を整理し、発想を豊かにし、記憶力を高めるために、想像と連想を用いて思考を展開する。

この方法によって複雑な概念もコンパクトに表現でき、非常に早く理解できるとされ、注目され始めているそうです。

- ・マップをもとに自己紹介をしました。(発表時間 30秒)
- ・聞く人はメモをとります。

【2】頭の体操

1. "あ"のつく言葉を書きだそう。
 2. "赤いもの"を書きだそう。
 3. "辛いもの"を書きだそう。
- ・たくさん書き出せた人、一つの言葉の文字数が多い人、人と違う言葉を書き出せた人などに発表してもらいました。

【3】セールストーク (鉛筆とシャープペンシル)

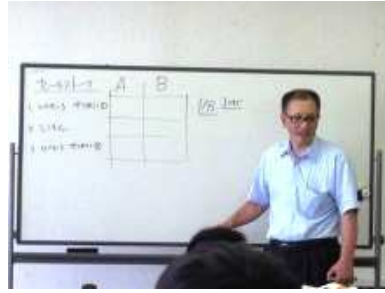
- ・A・B・C・Dの4つのチームを作ります。(小学生と中学生混合チーム)
- ・A対B、C対Dで鉛筆チームとシャープペンシルチームに分かれて作戦を練ります。(作戦時間10分)
- ・2チームで対戦し、セールストークをします。残りのチームはお客さんとしてどちらを買うか判定します。
 1. いいところの説明(1) (1分)
 2. 質問 (1分)
 3. いいところの説明(2) (1分)

【4】ミニディベート

セールストークをディベートにしてみよう。

論題「高浜市の小中学校はすべてシャープペンシルにするべきである。賛成か反対か。」

- ・セールストークと同じチームのまま、賛成側と反対側の両方の立論の準備をする。(準備時間10分)
 1. 賛成側 立論 (1分)
 2. 反対側 質問 (1分)
 3. 反対側 立論 (1分)
 4. 賛成側 質問 (1分)
 5. 反対側 反ばく (1分)
 6. 賛成側 反ばく (1分)
- ・各チーム賛成側、反対側で4試合を行いました。



[RSS FEED](#) [記事一覧](#) [サイトの最初のページへ](#) [ページの先頭へ](#)

Copyright(C) 2008 たかはま夢・未来塾 Allrights reserved.